



京都市中京区  
壬生仙念町30-2  
ラポール京都5F  
TEL:813-2028  
FAX:813-2048  
kyoto-human.u  
@labor.or.jp

# ヒューマンユニオンセンターは

## あなたのことを見守ります

市内西部の開業医の女性事務員が院長夫人から解雇通告され、相談に来られました。院長に解雇理由書を要求する

と、「もう3回も言ったので書かない、予告手当は私から出勤しなくてもよい」と言われました。理由は「患者さんに接する態度が悪いから」ですが、どの患者さんへの何が悪かったのかは言われません。勤続十数年の間、そのような注意をされた事ありません。

看護師の応募者が現れなかった時も、宗教団体の関係者を通しての募集、という提案を受け入れた事で就職希望者が見つかり、その経過の中で時給の引き上げも決められた、ということでした。居合せた院長夫人に「数年間据え置き(私達の)時給は…」と

お尋ねをした、その翌日の解雇通告です。解雇理由には「こじつけを強く感じます。余りに酷い、このまま、泣き寝入りでは私の気持が治まらない。その気持と、この経緯を語って下さいました。」

### 要求と運動には壁無し

「もう続ける気は無くなっている」にしても、予告手当だけでなく、不当解雇、長年の勤続や年休他の精算分も加味した解決金の要求も可能です。労働者、それも永年勤務してきた人の「首」はそう簡単には切れるもではない事、先生にも奥さんにもこの際、しっかりと学んでもらいましょう、説明に納得され、組合加入を表明されました。

加入申し込み書を広げて手が止まりました。「やっぱり、主人と…」同時に、厳しい条件の中で働く人々



と、言われます。

お聞きすると、ご主人の職場、親戚の方の職業等、相談者が一存での「組合加入」をためられる事情があるようです。結局、「加入申込書は持ち帰って「相談してから」ということになりました。

約2ヶ月経ちましたがお見えになりません。でも、相談者はKHUCに見えて、それまでの自分の中には無かった何かを持ち帰っていた、と思っ

ています。個々の相談には丁寧に、それと同時に、厳しい条件の中で働く人々

の意識は勿論、とりまく社会の受け止めを変えていくことにも力を入れる必要性を痛感します。

### 目線

▼遂に、消費者物価指数が十六年振りの大幅上昇をしたそうです。

▼原油、ガソリンと電気ガス料金の値上がりは全ての生活物資の価格に跳ね返ります。

▼最低賃金の引き上げは小幅、年金給付は引き下げられ、新たに国保料を天引きされる人も。

▼キャンノンで偽装請負を告発し、直接雇用の期間社員になったMさんに解雇通告がされています。

▼仕事では正社員にも勝る能力、不正は許さず主張できる、そういう労働者を簡単に解雇してしまえる制度を無くさなければ。

▼年末にも解散総選挙が…

# つぶやき

郡上踊り。福祉保育労の全国の組合員の中に、郡上の春駒を上手に踊る人があった。それからずっと、そこへ行ってみたい」と思い続けていた郡上行き。この夏やっと実現しました。町内の人が教えてくださる。「服でもゆかたでもなんでもいいのん。下駄や」下駄の音が大切なんや。下駄を履いて居たら、誰でも踊れるんや。私、浴衣着て、いつの間にか照れくささをこえて4時間、休憩せずに踊り続けていました。へとへとになっ



も、足がもつれても、どんなに楽しかったか。金髪に髪を染め、た青年も、頭にひよっとこのお面を乗せたお年よりも、小っちゃい子どもから大きい子どもまで。互いに共有できるだろう。正調郡上節の素敵な瞳。そして顔がきらきら輝いている。町内を栴円の輪になって踊り練り歩く。直前に携帯にかかってきた京都ヒューマンユニオンへの相談電話。派遣労働者の休暇問題。その人の人間的要求と苦しみ。ここで踊っておられる若い人も年配の人もきつといるんなことを抱え、毎

